

もりのにぎわい通信

2011年6月25日 定例活動報告

日時：2011年6月25日（土）9：00～15：00

場所：小山町 観音地

天候：曇 気温 26～27℃ 湿度71% 風向風速 北東 6m

参加者：参加者39人：子供人13人、大人26人（小山町・土地改良区7人含）

■ 活動

9:00 刈払機による草刈及び畑の除草作業開始。

9:40 県環境学習アドバイザー横田先生他2名到着。

10:15 集合、ティピの組み立て開始。

10:30 草刈作業休憩。

11:00 ティピ組立作業休憩。

12:00 集合写真・昼食。

13:00 ハンモック設営。

13:40 横田先生他2名による遊び指導終了。

15:00 解散。

■ 活動報告

6月なのに真夏日が続く真夏の停電が心配される今日この頃です。

天気予報によると降水確率が50%と開催が危ぶまれた定例活動でしたが、雨も降らず気温も思った程上昇せず、予想以上に作業がしやすい天候となりました。前回の定例活動（グリーンウエイブ植樹祭）が台風の為中止となり2ヶ月ぶりの定例活動となりました。

地元の方はいつも通り9時前に集合し伸び放題になっている草刈と畑の除草作業を開始。残念ながら小山町の方々は寄り合いと重なり参加できませんでした。

ティピーを設営する場所とハンモックを設営する北側斜面林を中心に刈払機による草刈をして頂きました。

本日は、パルシステム千葉助成事業企画の「荒地の開拓プチ体験」（5回企画）の第1回目で、この企画は、県環境学習アドバイザーであり、千葉市稲毛区の小学校校庭を利用して長年子供達に自然の遊びを教えている横田先生により行なわれる企画です。

今回は横田先生の他スタッフの岡田さんと岩崎さんによる指導のもとティピ（インディアンテント）とハンモックの製作及び設営です。

午前中は、2月に切り倒し乾燥させていた真竹5m×12本、3.5m×6本を切り、大人用ティピ1棟、子供用ティピ1棟の骨組みを作成。秘密基地の近くに子供用、跡地の中央部に大人用を設営、事前に裁断しておいたシートを被せ、余った竹を使い入り口を作り完成しました。次回の定例活動で子供達にシートに絵を書いてもらう予定です。

草刈をして頂いた地元の方々も何が出来たのか興味深深とのことでした。

午後は、ハンモックの設営です。杉の木にタオルをまき、その上にロープを張り3つのハンモックを設営しました。子供達は、反転しそうになるまでハンモックを揺らし、キャキャ言いながら、大人は、森林浴にしたりながらうとうとして、めいめいハンモックを体験していました。

(記録 星野 正人)

.....

■ 森もりあそび隊

○初夏の生き物たち・・・森ではノシメトンボやモンシロチョウがお出迎え。前日までの暑さが残っていたせい森に到着した子どもたちはすぐに池のほうへ。観察ケースには今年大人のかえりとなった小さいあまがえるがうじゃうじゃと・・・中には2～3年目の大きなかえりもありました。(弱肉強食の森の中でこれだけ長く)生き残れるのはすごいとコメントした命の森のスタッフの岡田さんの言葉が印象的でした。

5月に森にきたときとくらべ生き物がたくさん動き出していて、小学校1年生の男の子が今年の森第一号の成虫のオスのカブトムシをみつけ大事そうにしていました。

杉林の中でのハンモックあそびの時には命の森の虫博士の岩崎さんがとんでる虫を捕まえてみせてくれました。一匹は、体長約4cmの黒いカミキリムシ(私はゴマダラカミキリやシロスジカミキリは見たことがありましたが、はじめてみたものでした。)。もう一匹は、体長約1.5cmぐらいの黄色と黒の蜂のような模様のカミキリムシ(あとからの岩崎さんの調べでヨツスジハナカミキリかトラカミキリ類とのこと)でした。

たくさんのかえりたちは最後には森にかえしてきました。かえりさん・・・お付き合いありがとうございます



○ティピとハンモックの子どもたちの反応・・・秘密基地作りの大好きな子どもたちがインディアンテントのティピにどう反応するかと思いきや、意外と近づかず、遠巻きにみてる様子がなんか可笑しく見えました。大人たちが楽しんで組み立てている様はもしかしたら敵が陣地を作っているようにもみえたのかもしれませんが。もともと子どもたちが作った秘密基地にちかいところに小さいティピを建て、少し離して大きなティピを建てましたが、小さいほうにしか出入口を作っていなかったのもあり、少し中には行って遊んで・・・よそのおうちに遊びに来てるかんじでした。今後子どもたちがどんな風にティピをあそびに取り入れていくのか楽しみに様子を見たいと思います。

ハンモックについては見るからにあそびのイメージがつくのか思い思いに3種類のハンモックを身体で乗り心地を確認して、遊び始めました。①綿ロープで編んだ300kg耐えられる大きなもの(若干はでな柄)②子ども一人用の綿ロープのもの③樹脂ロープのアミを二枚重ねにしてハンモックの形にしたもの・・・のりごこちはやはり大きめで身体を優しく包むのが大人気で2～3人で乗って大きく揺らすあそびを楽しんでいました。下地はもともとシノダケの林だったため短く刈ってはいるものの安

全のため（落ちてもし刺らないように）大きめの木の板を敷いていました。
杉林の中は木陰で涼しい風も通っていて、ハンモックでやすむ？（大人だけ？）には最高の場所となりました。

森（草むら）の中にそびえたつ大小のティピは高台から望むと、とても立派にみえました。
“いのちの森の日”の横田さん、岡田さん、岩崎さん素敵な体験をありがとうございます。
（記録 和田 みさ子）



.....
■ お知らせ ホームページもご覧下さい→ <http://www.g-cycle.org/>

次回は7月23日（土）雨天時7月24日（日）です。
真っ白いティピにみんなで絵を描いて完成させる予定です。
そして、横田先生と残った真竹で水鉄砲作って遊びましょう。



ティピをバックに集合写真



横田先生の挨拶で作業開始



竹の選定と組立て方の指導



骨組み組立作業開始



紐でビニールシートを接合し、テント作成



テントを骨組みに設置



完成！！



テントの中の様子



入り口設営



秘密基地で遊ぶ



ハンモックで遊ぶ



ハンモックからの景色